

目黒区都市計画審議会会議録

令和4年度 第5回(通算第279回)

[令和5年1月18日]

令和4年度第5回（通算第279回）目黒区都市計画審議会会議録

【発言】

【発言要旨】

（欠席委員 渥美委員）

会長 令和4年度第5回、通算第279回の都市計画審議会を開催する。会議録の署名委員は私と伊藤委員。

傍聴申請の許可について諮る。（傍聴者1名）

～ 委員一同から異議なし ～

会長 傍聴者の入室を許可する。

では、事務局から連絡事項をお願いする。

区 本日の審議会は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、対面とオンライン会議を併用しての開催とする。

開会に先立ち、委員交代があったため、新委員を紹介させていただく。

公募区民委員の安田委員。現在安田委員の接続が悪いため後ほど紹介する。

会長 議題に入る。事務局から議事の進行について説明をお願いする。

区 まず、質疑応答と採決について、議事の進行上、オンライン参加者、対面参加者の順で行う。発言方法については、オンライン参加の方は画面に映るよう挙手をお願いする。発言希望者がいないか随時事務局で確認し、会長に指名していただくが、万が一指名されない場合等はチャットで知らせてほしい。今オンライン参加の方は事務局でミュートにさせていただいているが、発言時にご自身でミュートを解除していただきたい。発言時以外ミュートの解除を忘れている場合は事務局でミュートにさせていただく。会場にいる方は事務局がマイクを渡しに行くので、会長から指名されたらその場でお待ちいただきたい。

会長 議題に入る。本日は付議1件、諮問1件及び報告1件がある。最初の

付議諮問案件について、事務局から願います。

区 まず、目黒区決定である高度地区の変更の付議についてである。

～ 事務局付議文を読み上げる ～

つづいて、東京都決定である用途地域の変更の諮問についてである。

～ 事務局諮問文を読み上げる ～

なお、本日の諮問結果を踏まえて、東京都へ回答していくことになる。

会長 ただいま付議された目都計第1153号「東京都市計画高度地区の変更について」及び諮問された「東京都市計画用途地域の変更について」を議題とする。

この2件については、関連する案件であるため、一括で説明をお願いし、採決にあたっては案件ごとに行う。

それでは事務局より説明をお願いします。

区 1番の経緯等で、本日の高度地区及び用途地域の変更については、昨年9月29日の第3回本審議会で、変更の案を報告した。

内容については全く変更ない。

(1)の概要は、見直すこととした経緯を改めて再掲している。

区は、高度地区について2ヶ所の変更を行うこととし、9月29日に報告した変更案について、昨年12月に公告し縦覧を行った結果、意見等は出されなかった。

以降の経緯等については記載の通りである。

(2)のこれまでの経緯としては、昨年12月の縦覧期間、縦覧者は無く、意見もなかった。

2番の、東京都が定める用途地箇所等、3番の区が定める高度地区の変更箇所等の変更はない。

別紙1は用途地域の変更、別紙2は高度地区の変更の案として添付している。

別添は、これも前回と同様に区で変更する箇所の詳細案内図である。

今後の予定は、今年の2月に区議会へ報告し、4月には都と同日付で都市計画決定告示する予定である。

会長 これまでも本審議会に報告があり、本日最終的に決定ということでお諮りする。それでは、審議をお願いする。

よろしいだろうか。なければお諮りしたい。採決方法としては異議あり・なしを諮る簡易採決を行いたいかがか。

委員 (会場・オンラインともに) 異議なし

会長 それでは簡易採決を行う。まず令和5年1月18日付け目都計第1153号により区長から付議された、「東京都市計画高度地区の変更について」、案のとおり異議はないか。また、区長から諮問された「東京都市計画用途地域の変更について」、目黒区が東京都へ意見なしと回答することについて、異議はないか。

委員 (会場・オンラインともに) 異議なし

会長 異議なしと認め、「東京都市計画高度地区の変更について」は、案のとおり異議はない旨、当審議会として区長へ答申する。また、「東京都市計画用途地域の変更について」は、目黒区が東京都へ意見なしと回答することについて異議はない旨、当審議会として区長へ答申する。

～ 会長答申文を読み上げる ～

ここで、安田委員の通信状況が改善されたため改めて新委員紹介を行う。

区 新委員の安田委員。

～ 委員一礼 ～

区 以上で新委員紹介を終了する。

会長 続いて、報告案件「目黒区都市計画マスタープラン改定素案について」に入る。改定のあり方について、大佛部会長の尽力もあり、昨年10月に答申をいたしたところだ。その後区が内容を充実させ、今回素案としてま

とまったものが、お手元にある資料だ。それでは事務局から説明をお願いします。

区

都市計画マスタープラン改定素案について、本審議会からいただいた答申をもとに、今後予定している区の施策等を反映させ、構成等も含めて答申を尊重しながら、できる限りわかりやすい単語に言い換え、巻末には用語集も載せている。

改めて改定素案について要点をご説明させていただく。

概要で、まず左上の第1、都市計画マスタープランの概要、第2まちづくりに関わる目黒区の概況としている。

第3の目指す将来像としては、基本構想で掲げる将来像を実現するための20年後の将来都市像と4つの目指すまちの姿を掲げている。

将来都市像と4つのめざすまちの姿の実現のため、第4分野別まちづくりの方針として8つ掲げている。

一つ目は市街地整備土地利用の方針として区の良い住宅環境を尊重した上で、例えば多様な暮らし方や働き方が実現できる環境づくりとして、住宅や商業地施設などの快適性を実現するための、高い天井高を確保するため、建物の高さ制限のあり方の見直しを掲げている。

二つ目の道路交通の方針については、例えばバリアフリー化等の取組や道路と鉄道の立体化の推進等を掲げている。

三つ目の防災防犯復興まちづくりの方針として、木造住宅密集地域整備事業等を活用した災害に強いまちづくりの推進、無電柱化、さらに犯罪が発生しにくいまちづくりとして登下校時等における子どもたちの安全確保も掲げている。

四つ目の公共施設等の方針については、区民センターの建て替え等の取組等を掲げている。

五つ目の地域産業まちづくりの方針では、商業施設等について改めて高さ制限のあり方の見直し等について再掲している。

六つ目のみどりと水のまちづくりの方針については、緑の拠点とネットワークの形成などを記載している。

七つ目の景観まちづくりの方針については、楽しく歩ける道路景観づくりなど、八つ目の環境まちづくりの方針では、脱炭素社会の実現に向けた取組などを記載し、さらに、分野横断的に取り組むべき施策についても施策を記載している。

次に、地区別構想について、各地区の特徴や現状、主要な課題を掲げた上で地区ごとの将来都市像を掲げ、まちづくりの方針を記載している。

最後は第7実現化の方策として、四つの方策として、多様な主体との連携によるまちづくり、公民連携による都市マネジメントの推進、まちづくりに関わる制度・計画等の活用、戦略的かつ機動的なまちづくりの推進を掲げている。

今後の予定としては、本日から 27 日の間に5日間、地区別の説明会を開催する予定である。また、1月12日から2月13日までパブリックコメント中なので、委員の皆様にも、御意見をお願いしたい。

3月には改定案を取りまとめ、4月中旬に計画を改定する予定である。

会長

本審議会の関わり方としては、前回のあり方についての答申を受け、それを元に今回素案としてまとめた。案については区が責任を持って案を取り告示するという事によろしいか。審議会としては今回報告を受ける形によろしいか。また、「第6地区別構想」については前のあり方の際にはなかったわけだが、5地区のうち1地区で構わないので、どんなことが書いてあるか紹介をお願いしてもよろしいか。

区

資料111ページのとおり、目黒区の5つの地区に分けた。次の112ページから北部地区が始まり、特徴・現状、人口・世帯数を写真やデータとともに記している。116ページ以降も市街地整備・土地利用や、道路・交通、産業なども詳細に記載した。126ページからはこれまで現行計画に基づき行ってきた地区ごとの街づくりの取組、また127ページからは各地区ごとの、区民・区外の方の御意向についてアンケートを行った結果を載せている。128ページからは地区ごとの主要な課題を分野分けして課題を掲げた。130ページの将来都市像を地区ごとに掲げたうえで、132ページからは地区ごとにまちづくりの方針に沿って施策を示している。他の地区についても、写真やグラフを多用し、より分かりやすく現状を踏まえたうえで、課題、将来像、それから施策についてまとめている。

会長

地区ベースに、個々のデータもあり非常に充実した内容となっている。

それでは、審議をお願いする。まず初めに、審議前に、改定のあり方のまとめに尽力をされました大佛委員から御意見・御質問を承りたいと思う。

委員 答申を受けて大変精緻に案を作成していただいたと思う。一つお願いとして、答申をまとめている時も地区別説明会を行い、私も何回か参加したが、住民の方々は住んでいる自地区の様子が非常に気になっている。答申では目黒区全体の構想だったため、ディテールの話が出てこなかった。今回地区別の構想案が掲載されているので、説明会あるいはパブリックコメントを行う中で答申の思想が十分に反映されているか確認していただければと思う。また、改定の背景に、コロナ禍での就業・生活スタイルの変化、社会情勢が変わってきたことが改定の動機のひとつであるように思った。この20年を考えると、我々が今当たり前に使っているデジタルデバイスも20年前からかなり進化した。この先20年経てば劇的に変わるだろう。デジタルトランスフォーメーションという言葉も本文にいくつか出てくるが、そういった社会的・技術的な進化を前提として、計画を考えることも一つの方向性だったと思う。素案の概要版の中でも、例えばPDCAサイクルを使って戦略的に行うとある。この中に、デジタル技術を用いた効率的なモニタリング等、キーワードでも良いので一言入れていただければと思う。

会長 事務局から何かあればどうぞ。

区 今回の説明会も今日から開催で、今回も素案全体及び各地区ごとの構想について動画を活用して説明し、広く御意見を聞く予定だ。その上で、今回の動画は、目黒区のホームページに載っている「めぐびー」というキャラクターが説明するよう、DX部門と連携し作成している。説明会のやり方についても新しい技術を活用できるよう考えている。「第7 実現化の方策」に、デジタルトランスフォーメーション先進技術の活用等があり、別の方策でPDCAサイクルを分けているので、そのあたりの連携については今後検討していく。

会長 説明会も今晚から始まる。区民の方々は自分の身の回りのエリアに関心が強いと思うので、地区別の内容が一番身近で御意見も出やすいと思う。今回素案説明会で初めて説明されるため、区民の方々の御意見も丁寧に聞いて、やり取りの中で必要な部分は充実させていければ良いと思う。

それでは、他の委員の方から何か御意見があればお願いします。

委員 資料 25 ページ「(4) 今後、特に求められる施策」の中に、「【福祉のまちづくりについて】」という項目があり、ほとんどの地区で、「1 子どもたちが安全に過ごせる遊び場・活動の場を充実する」という項目で 50 パーセント近い要望が出ている。それに対する区の施策が、福祉のまちづくりという項目自体がどこにも出ていなくて、ざっと見ただけだが子どもの遊び場をどうするかがほとんど書かれていなかった。例えば 2004 年の都市計画マスタープランは、区は「子どもの元気が見えるまち めぐる」という目標を掲げて 20 年きた。長く目黒区に住んでいるが、これは全然達成できていないと思う。今後は子どもたちが安全に過ごせる遊び場を確立してほしい。例えば世田谷区は子どもが元気に遊べるプレイパークが 4 箇所あるし、杉並区もたくさんあるが、目黒区はプレイパークがないので世田谷区等に行かなくちゃいけない。区としてはどう考えているのか。項目として子どもの遊び場にまるっきり触れていないのはどうしてなのかお聞きしたい。

会長 事務局どうぞ。

区 福祉のまちづくりに関しては、資料 105 ページの「第 5 分野横断的に取り組むべき施策」の、「施策 1：多様な人々が暮らしやすいまちづくり」に掲げており、子ども等を含め、多様な人々が、全体的に、区で分野横断的に取り組むとして包含しているところだ。その上で、107 ページの一番下の段落に、御指摘いただいた子育て世帯や高齢者、障害者等を含めた多様な方々が、集まって交流できる公園などの場の整備を推進していくということで、分野横断的に全体で取り組んでいきたい取組として記載している。

また個別の施策については、全体方針の都市計画マスタープランを掲げたうえで、各個別の施策をそれぞれ進めていく中で検討していくので、具体的な施策の中身については、本日御意見としてお預かりしたいと思う。

会長 他にはどうだろうか。

委員 都市計画マスタープラン、写真もあり大変よくできていると思う。地区別についても、大変丁寧に行っていると思った。説明会を私も傍聴したが、なかなか人数が集まらないかなという感想を持った。やはり住民からは、

例えば町会長や自治会長からしたら、冊子を送られてきてどう思うかと言うと、膨大で、地区別に分かれながらも、なかなか分かりにくいのではというのが感想だ。今回説明会で動画も流すというが、分かりやすくどう説明していくか、そして理解してもらいながらいろんな意見をいただくのが行政側の課題だと思うので、どのように対応していくのか。

また、ここは都市計画審議会なので、5地区の説明会の日程は出ているはずなので、資料の中にペーパーで置くべきだと思うが、いかがか。

会長 事務局から説明をお願いします。

区 一点目について、前回の説明会はコロナ禍の対応で予約制を取っていたこともあり、なかなか集まらなかった。今回はオープンハウス型で御都合の良い時間に来ていただいて、動画の上映も繰り返し行う。可能な限り案内をしているため、多くの方に来ていただきたい。ホームページにも動画を掲載し、自宅でも見ていただけるよう努めているので、多くの方に見ていただきたいと思っている。中身については、膨大であり、今概要版で説明が足りないところもあると思うので、動画では具体的な施策を示し内容が理解しやすいよう、地区別についても内容を抜粋し、見て分からないことがあれば担当に問い合わせできるので、より分かりやすい説明をしていきたいと思っている。

二点目について、日程の案内をせず申し訳ない。ホームページや12月15日号の区報でも載せているが、本日1月18日水曜日、17時から19時まで、目黒本町社会教育館、20日金曜日が17時から19時まで中央町社会教育館、22日日曜日が、13時～16時まで目黒区総合庁舎1階レストラン、24日火曜日が、17時から19時まで東山住区センター、そして27日金曜日が、17時から19時まで緑ヶ丘文化会館で開催する。

会長 よろしいだろうか。他に御意見があればお願いします。

委員 先ほどの委員からの質問と同じ内容になるが、私も大学で都市計画系の授業を担当することがあり、初回授業で出身地の自治体の都市計画に関する資料を見て感想を書いてくださいと言うと、初めて見た、こんな計画があることを知らなかった、という感想がほとんどだ。説明会に来る方は意識が高いが、こういったマスタープランがあること自体を区民に伝えるこ

とが大事であり、20年先の話なので、特に若い人にぜひ伝えていただきたい。4月以降の話になると思うが、御検討いただきたい。

会長 事務局どうぞ。

区 貴重な御意見ありがとうございます。説明が足りなかったが、説明会の動画や意見募集については、区の公式 SNS である LINE や Twitter を活用し、出来る限り若い方への周知・発信に取り組んでいる。改定した後の取組については、貴重な御意見としてお預かりしたいと思う。

会長 他にはよろしいだろうか。私も拝見したが、地区別構想で、ここまで地区ごとにデータを積み上げて方針も書いてあるケースは少ないと思うので、非常に充実していると感じた。先ほども申し上げたが、地元の方によくご覧いただき、御意見を反映していただきたいと思う。

他には御意見よろしいだろうか。

委員 地区別構想について、大変よろしいと思うが、私は中目黒在住で、中目黒駅周辺地域街づくり協議会の方も周りにいる。この地区分けは住区別になっているが、中目黒駅周辺地域の街づくり協議会は、この地区で言うと北部地区と東部地区にまたがっている。中目黒駅周辺が地区割りだと分断されているので、その辺を留意して説明願いたい。

会長 今の御意見は、説明会等の実施の際に、境界部分にまたがるような内容については、その地区の方が周辺のことも分かるように丁寧に説明してほしいという御要望でよろしいだろうか。

委員 駅周辺地域では、地区分けで言うと北部と東部がまたがって参加者がいるので、そういったところを留意しながら地域住民に説明していただけたらと思う。

会長 説明の際は今の話に留意していただけたらと思う。他にはいかがだろうか。

委員 今の意見を受けて質問だが、区役所のレストランで開催するということ

だが、これは全域に対しての説明会なのか、それとも東部地区なのか、どのような構想で日曜日に開催するのか伺いたい。

会長 事務局どうぞ。

区 先ほどの委員の御意見も含めて、回答する。中目黒駅の協議会の取組については、例えば地区別構想の中で、150 ページに東部地区の記載となるが、「キ 地域と連携による具体的な取組」で、エリアマネジメントの皆様の船入場の取組の写真を参考にあげさせていただき、冒頭の文章でも、北部地区と同様ということで、地図上でまたがるところにおいては、慎重な記載としている。

また、地区別説明会については、各地区に絞って説明するのではなく、5地区をまとめた動画を作成しているので、地区ではない方がいらっしゃっても自分の地区を聞けるように、あるいは、他の地区の取組も説明を受けられるようにしている。各地区の取組、そして他の地区の取組について分かりやすく丁寧に説明していきたい。

会長 他にはどうだろうか。

委員 今回分野別の街づくりの方針を新たに付け加えたということで、各地区、全体的な説明会については、例えば他の部署の職員等もその場で控えておく、ということは考えているのか。

会長 事務局から説明をお願いします。

区 都市整備部にかかわらず、区の様々な部局にまたがった大きな計画なので、説明の体制は都市計画課で対応するが、いただく意見の中には計画に関連しない可能性もあるので、お預かりしたうえで、意見を公開するまでに、各部署の回答を含めて検討し、区全体として答えていく予定だ。

会長 他にはよろしいだろうか。事務局から今後の予定等があれば。

区 今後の都市計画マスタープランの改定スケジュールについて、説明させていただく。本日から27日まで説明会を5回開催し、2月13日まで意見

募集を行う。御意見を整理し、4月に改定案として取りまとめ、いただいた御意見についても説明する。その後4月中旬に計画を改定する。なお、今後改定案と意見募集の結果は、あらためて審議会へ報告する。

会長 本日の議題はこれで終了する。事務局から今後の予定等があればお願いする。

区 オンライン併用会議に御協力いただき感謝する。
 現在、都市計画道路補助26号線沿道地区の街づくりで、駒場地域となるが、目黒区と世田谷区にまたがるところで用途地域等の変更及び地区計画の策定を進めている。都市計画（原案の案）について、会長にご確認いただき、2月頃に資料を委員の皆様宛てに郵送で情報提供させていただく取扱いとする。内容について、御意見等あれば案件担当所管まで個別にご連絡いただきたい。

 そして次回開催は未定である。詳細が決まり次第、各委員宛てに開催通知をお送りする。

会長 令和4年度第5回（通算第279回）目黒区都市計画審議会を閉会する。

以上は、会議の概要であることを証する。

（署名委員）
